

**平成 2 5 年度**

**隨時（備品）監査報告書**

**下諏訪町監査委員**

25監委第28号

平成26年3月28日

下 諏 訪 町 長 青 木 悟 様  
下 諏 訪 町 議 会 議 長 中 村 奎 司 様  
下 諏 訪 町 教 育 委 員 会 委 員 長 依 田 秀 人 様

下 諏 訪 町 監 査 委 員

星 野 岳 生

津 金 裕 美

平成25年度随時（備品）監査の結果報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第5項の規定に基づく随時（備品）監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を報告します。

## 目 次

	ページ
1 随 時 監 査 日 程 .....	1
2 監 査 目 的 .....	1
3 監査内容及び方法 .....	1
4 監査の結果及び意見 .....	2
5 平成24年度随時監査結果及び意見と措置状況 .....	5
6 添付資料（図書館利用者アンケート結果報告） .....	8

## 1 随時監査日程

月 日	曜日	課 等 名	場 所 等
1月31日	金	教育こども課	下諏訪町立図書館

## 2 監査目的

町の設備、備品には専ら職員等が業務で使用するもののほか、スポーツ、芸術、学習等の目的では町民等利用者が利用する目的で取得しているものがある。

後者の備品の管理・運営状況について施設の状況も含め、順次監査を実施しており、平成24年度に漕艇庫・錬成の家、下諏訪町博物館・赤彦記念館を対象に監査を実施済みである。平成25年度は、図書館の利用状況を把握するとともに、館内の備品に係る随時監査を実施することとした。

## 3 監査内容及び方法

図書館の利用状況、図書・備品の管理状況を聴取し、備品配置図に基づき、現物との照合を行った。

## 4 監査の結果及び意見

### 1. 概況

(1) 現在の下諏訪町立図書館の建物は平成14年に竣工したものである。近隣には下諏訪町の役場庁舎、総合文化センター、体育館、保健センター、消防署、テニスコート等の施設が存在している。なお、図書館南側はあすなろ公園となっており、児童遊具、蒸気機関車が設置されている。

(2) 図書館は鉄筋コンクリート2階建であり、1階入口横に児童コーナー、カウンター前には情報コーナー、南側に開架書庫がある。2階には開架書庫、学習コーナー、声の図書室、会議室がある。北東側に閉架書庫となっている。建物の構造上、中央部は吹抜となっていて採光面が考慮されている。

(3) 図書館の利用方法については、「下諏訪町立図書館利用案内」のとおりであり、図書・視聴覚資料の貸出以外に調べ物の手伝、コピー、インターネット端末貸出、視聴覚資料の閲覧のサービスを併せて行っている。

また、「声の図書室」が開設され、視覚等に障がいがある方を対象に録音図書の貸出を行っている。

(4) 諏訪地方の6市町村の公共図書館は蔵書の相互貸出のためのネットワークを構築しており、利用者は最寄りの図書館で他の市町村の蔵書の貸出サービスを受けることができる。本の予約はインターネット上からもできる。

(5) 図書館の運営について、3つの目標があるとのことである。それは、①老若男女を問わず利用できるようにする。②ハンディキャップのある方も利用できるようにする。③長時間の利用が可能にようにするという目標である。

(6) 図書館では平成25年9月10日から10月10日の間に利用者アンケートを実施し、来館者358人から回答があった。アンケート結果は添付資料のとおりである。

アンケート結果は図書館協議会に報告され、今後の図書館運営の判断資料とするとのことである。

### 2. 備品管理状況

(1) 館内には図書、視聴覚資料、固定資産としての備品が保管されており、図書・視聴覚資料は平成7年からコンピュータ管理されている。他の備品（固定資産）については、町の他の部署と同一のシステムに登録されている。

(2) 図書の貸出・返却システムは諏訪地方6市町村の公営図書館が共同で導入している。図書は、取得した時に「登録」されてシステムによる管理が始まり、「貸出・返却」がなされた後、劣化、所在不明等の理由により「廃棄」されてシステム管理対象外となる。

図書の登録は、取得した図書の本体に町の固有番号が記載されたバーコードシールを貼付した上、このバーコードデータと本自体に印刷されているISBNデータ（国際標準図書番号）を読み込むことによりシステムへ登録する。貸出・返却、廃棄の入力は、本に貼付されているバーコードの読取りにより行われている。

(3) 年間に新規登録される図書は約5千冊である。大部分が購入によるものだが、寄贈によるものもある。購入する図書は、「新刊図書案内」、利用者の要望を勘案して図書館司書職の協議により決定されている。継続的な利用見込みがあるかどうか判断基準であるが、同一図書の購入数には限度を設けている。

図書の登録は随時行われている。

(4) 蔵書点検を行うため、毎年2月の最終週を図書館の休館日とする。蔵書点検は、点検用ハンディターミナルを使用して館内の全図書のバーコードを読み込む方法で行われる。蔵書点検期間中に館内にある図書と貸出中の図書以外の図書については、所在が確認できなかったことになり、これらは「不明図書」に登録される。

3年連続で不明となった図書については「廃棄」入力をする。3年連続不明となった後廃棄処理するのは、不明本が返却ポストに帰ってくるためである。

なお、図書の廃棄は不明の場合のほか経年劣化の場合があり、この廃棄入力は随時行われる。

(5) 視聴覚資料の管理方法は図書とほぼ同様である。

(6) 毎年実施される蔵書点検時に不明が判明する図書・視聴覚資料の数は、平均して約500であるが、ジャンルとしては、まんが、手芸・福祉・医療関係、視聴覚資料DVDの不明が多い傾向にある。

(7) 過去に特定の分野の視聴覚資料が不明となったことから、資料の一部を貸出カウンター内に移動したほか、監視カメラの配置変更を行ったとのことである。

### 3. 意見

(1) 図書館の実施したアンケートをみると、町民以外の利用者も比較的多いことが分かる。全般として、9割の利用者が図書館に満足しているとのことで、良好な運営がされていると思われる。利用者から寄せられた回答のうち、諏訪地方の公共図書館の休館日が同一曜日であること、館内での児童生徒によるゲーム機器の使用について等は今後の図書館運営の上で貴重な意見と思われる。

なお、図書館周辺に公共施設が集中することから、休日に駐車場の確保できているか疑問に思われることがあるので実態を確認の上、対応をお願いしたい。

(2) 館内はあらかじめ定められた書架の位置に蔵書が保管されるほか、新着書、トピックに関するコーナーを設けており、来館者の興味を引くようにレイアウトに工夫がされていると感じられた。

(3) 購入する図書等の決定は主に図書館側の判断によっているが、利用者のニーズにあっているかを実際の貸出状況などから検討したり、購入の判断資料としている「新刊図書案内」を閲覧に供したりする必要があるか検討されたい。

(4) 図書のうち寄贈されたものについて評価額をゼロとしているが、今後取得するものについては評価額を見積もって登録するよう検討されたい。

(5) 機能が劣化しているCDプレーヤー10台(固有番号200915886～200915895)、DVDプレーヤー4台(固有番号200915913～200915916)は除却予定とのことであるので、所定の手続により廃棄されたい。

※ 指摘された事項については、対処し報告願いたい。

## 5 平成24年度随時監査結果及び意見と措置状況

(監査の結果及び意見)

### 【漕艇庫・錬成の家】

(3) 錬成の家の建設時に事業費で購入したと推定される放送設備、調理施設は移動可能な物品であるため備品登録すべきものであるが、「物品管理事務の手引き 平成15年10月 下諏訪町」等の備品登録の基準に従い再点検されたい。

また、組み立て式テント4号(固有番号 200916541 取得価格175,100円)については過年度に廃棄したとのことで、台帳上も廃棄手続きをされたい。

(5) 錬成の家の構造は鉄骨造2階建てであり、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」別表一による耐用年数は34年であるのに対し、経過年数は36年である。こちらも他の町有施設と共に付保されており、警備会社に警備を依頼している。漕艇場利用者は他の宿泊施設を選ぶ傾向があり、近年の宿泊、合宿での利用は限られているので利便性を向上する施策を検討されたい。

(7) オールは全て平成5年度の取得のもので、水かき部分が旧式(マコン型)であるが、一般使用には支障がないとのことである。

材質はカーボン製で、木製のものより耐久性はあるが、破損することがあるの

(措置状況)

・指摘のあった物品について再点検し、備品登録並びに廃棄手続きをしました。

・地元の中学、高校のボート部は、合宿で錬成の家を利用しています。  
県外ボート団体にも情報を発信し、利用促進に努めます。

・下諏訪町漕艇協会と、今後オール取得計画について協議をしていきます。



で今後計画的に取得を考えられたい。

【博物館・赤彦記念館】

(4) 備品台帳に記載されている掛け軸、書簡、ブロンズ像の収集資料については、直接「備品シール」を添付すべきでないため貼付を省略するか、シール札を掲げる方法によっており妥当である。ここで備品台帳の固有番号 0200918664 から0200918711 まではブロンズ像（大和作内氏の作品）であるが、「品名・企画等」の記載が同一となっており作品の識別情報がないため台帳上現品を特定できない状況になっている。

(5) 保管状況に関しては、収蔵庫の施錠や空調は厳重に管理されており、空調は摂氏20度、湿度65%を保つように設定している。収蔵庫内は棚番地があり、大まかな所在は記録されているが、担当者の記憶に依存しているところがある。

収蔵前の資料は収蔵庫前室に一時保管されることになっている。往査時に前室には一時保管として多量の資料が置かれていたが、その原因は他に適度な資料整理場所がないこと、収集資料に係る諸記録の整理が追いついていないことによる。マンパワーの不足があるように見受けられるが、関係諸方面と対応を検討されたい。

・個別の作品名称を備品台帳に記載し、現品を特定できるようにします。

・一時保管した資料のうち、江戸時代から明治・大正時代の生活に関する資料は、歴史民俗資料館に保管しました。今後も引き続き時代的な考察を行い、整理、記録を行ってまいります。

なお、博物館担当学芸員の増員を希望しています。

(6) 書画・書簡の保管に関して、現品に触れる回数を減らすために写真データ化などの対応が必要と考えられるが、一部処理の遅れが見られた。

・既存写真のデータ化については長期的観点から検討します。

(9) 一部のOA機器には経年状況からみて合理的に使用できるか疑問なものがあったが、利用状況に応じて対処された。

・収蔵庫前室のレーザープリンターは、廃棄処分しました。

## 6 添付資料

### 図書館利用者アンケート結果報告

◇ 実施期間 平成25年9月10日～10月10日 ◇ 回答総数 358 人

住所	下諏訪町	岡谷市	諏訪市	茅野市	富士見町	原 村	その他
	194	112	38	4	4	1	5
	54.2%	31.3%	10.6%	1.1%	1.1%	0.3%	1.4%

性別	男	女
	154	204
	43.0%	57.0%

年齢	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
	30	25	55	79	54	115
	8.4%	7.0%	15.4%	22.1%	15.1%	32.1%

#### 1 図書館に何を期待していますか(3つまで○)

1	本・雑誌の充実	308	34.4%
2	郷土資料の充実	34	3.8%
3	CD・DVDの充実	186	20.8%
4	ブルーレイディスクの導入	20	2.2%
5	電子書籍の導入	17	1.9%
6	静かに学習できる環境	82	9.2%
7	調査研究への援助	5	0.6%
8	気軽にゆったりと過ごせる場所	158	17.6%
9	講演会・講座の開設	41	4.6%
10	読み聞かせ等、親子で楽しめる企画	38	4.2%
11	その他	7	0.8%
	計	896	

##### \* その他の内容

・新刊本を増やして／駐車場を増やして／古い本の保存をきちんと

#### 2 諏訪地方の図書館の休館日はすべて月曜日ですが、月曜日以外の休館の図書館があった方がよいと思いますか。 \* 複数回答あり

1	あった方がよい	114	31.6%
2	あまり必要を感じない	233	64.5%
3	その他	14	3.9%
	計	361	

##### \* その他の内容

・統一されている方が混乱がなくて良い(8人)／すべて月曜日なので1日はほかの曜日に(4人)  
・下諏訪、岡谷の同一休館は避けてほしい／平日のみ順番で休館日の検討を

### 3 今後、必要なサービスは何ですか。

1	健康・医療情報サービス	49	15.7%
2	教育・子育て支援サービス	83	26.6%
3	日常の法律情報サービス	31	9.9%
4	行政情報サービス	25	8.0%
5	本の宅配サービス	51	16.3%
6	高齢者向けサービス	62	19.9%
7	その他	11	3.5%
計		312	

**\* その他の内容**

・現状のままで良い(3人)／相互貸借の延長を／パソコンの数を増やして

### 4 本・雑誌・CD・DVDの品揃えについて(いくつでも可)

#### 1 増やしてほしい本のジャンルは？

・日本文芸書	89	13.0%
・住宅・建築	21	3.1%
・料理・手芸	79	11.6%
・スポーツ・芸術	121	17.7%
・教育・育児	46	6.7%
・サイエンス	32	4.7%
・歴史・紀行	59	8.6%
・医療・福祉	45	6.6%
・ビジネス	18	2.6%
・児童書	40	5.9%
・絵本	57	8.3%
・教養書	38	5.6%
・郷土資料	25	3.7%
・その他	13	1.9%
計	683	

**\* その他の内容**

・ライトノベル(4人)／マンガ(2人)／ギター教本(2人)／国際支援関係(2人)  
 ・パソコン関係(2人)／外国映画／小学生向けの最近の本／写真集／エッセイほか

#### 2 増やしてほしい雑誌のジャンルは？

・ファッション	57	14.5%
・生活情報	104	26.4%
・スポーツ	41	10.4%
・文芸	38	9.6%
・アート	100	25.4%
・ビジネス	20	5.1%
・コンピューター	21	5.3%
・その他	13	3.3%
計	394	

**\* その他の内容**

・美術手帖／日経ウーマン／アサヒカメラ／HARS/ミセス/プレシャス/週刊文春  
 ・MOE/経済誌/音楽誌/自転車関係/格闘技/マンガ/サッカー/旅行情報誌ほか

### 3 増やしてほしいCD、DVDのジャンルは？

#### CD

・演歌・懐メロ	31	7.6%
・日本のポップス	97	23.9%
・邦楽	51	12.6%
・洋楽	54	13.3%
・ジャズ	58	14.3%
・クラシック	44	10.8%
・イージーリスニング	19	4.7%
・子どもの音楽	35	8.6%
・教養CD	8	2.0%
・その他	9	2.2%
計	406	

#### \* その他の内容

- ・ロック(3人)／アニメ(3人)／ボサノバ・サンバ／フォークソング
- ・映画のサウンドトラック／吹奏楽／小、中学生用合唱曲ほか

#### DVD

・邦画	87	32.1%
・洋画	105	38.7%
・教養	11	4.1%
・児童	38	14.0%
・音楽	23	8.5%
・その他	7	2.6%
計	271	

#### \* その他の内容

- ・アニメ(3人)／ドキュメンタリー(NHK)／落語／クラシックほか

### 5 図書館に関する情報はどのように得ていますか。

1	新聞	50	11.7%
2	町広報紙	62	14.6%
3	情報誌	3	0.7%
4	インターネット	68	16.0%
5	口コミ	10	2.3%
6	来館して	233	54.7%
	計	426	

### 6 職員の接遇、カウンターでの対応について

1	良い	293	82.3%
2	普通	57	16.0%
3	悪い	6	1.7%
	計	356	

#### \* 改善点等の内容

- ・言葉遣いが丁寧で、優しい笑顔がよい(7人)
- ・笑顔がほとんどない(3人)
- ・私のいく図書館で一番良い(2人)
- ・説明不足の時があり、腹が立った
- ・掃除の音が気になるほか

## 7 利用者のマナーで気になるのは？(いくつでも可)

1	幼児	32	11.5%
2	小学生	58	20.9%
3	中学生	46	16.5%
4	高校生	32	11.5%
5	大人	15	5.4%
6	高齢者	28	10.1%
7	親子づれ	29	10.4%
8	インターネット利用者	12	4.3%
9	学習席の利用者	13	4.7%
10	その他	13	4.7%
計		278	

### \* その他の内容

- ・昼寝をしている人をやめさせて(3人)
- ・気にならない(4人)
- ・談話室及び周辺がうるさい(2人)
- ・走ったり騒いだりしてうるさい(2人)
- ・携帯の話し声(2人)
- ・女生徒のひそひそ話
- ・長時間の新聞独占／コミックの立ち読みほか

## 8 小・中・高校生のゲーム機の持ち込みと使用について

1	静かに使用していれば、持ち込み使用は可	111	33.6%
2	持ち込みは禁止した方が良い	209	63.3%
3	その他	10	3.0%
計		330	

### \* その他の内容

- ・そもそもゲーム機を持ち込むことを問うのはおかしい。図書館は遊び場ではない(7人)
- ・禁止という形はあくまでも取ってほしくないほか

## 9 館内にあるインターネット端末を利用してゲームを行うことは？

1	良い	80	25.2%
2	禁止した方が良い	221	69.7%
3	その他	16	5.0%
計		317	

### \* その他の内容

- ・図書館でやるべき事ではない。図書館の目的を考えれば、家でやってほしい(6人)
- ・制限時間を設ければいい(3人)／個人の自由だ／フィルターをかけてほしいほか

## 10 図書館に満足していますか。

1	満足	146	41.8%
2	ほぼ満足	180	51.6%
3	やや不満足	17	4.9%
4	不満足	4	1.1%
5	その他	2	0.6%
計		349	

## 11 図書館に対する意見、要望など何でも自由に書いてください。

- ・使いやすく、親しみやすい。職員の対応が丁寧でいい。優しい笑顔にいやされます(15人)
- ・本の落書き、汚れのチェック、修理を(4人)
- ・総合的にみて、運営、環境等すべての面で他館より充実している(4人)
- ・本が少なすぎる割にAVが多い。新刊本を増やして(7人)
- ・飲食ができるスペースがもっと欲しい。談話室が狭すぎる(4人)
- ・駐車スペースがもっと欲しい(3人)
- ・大活字本の充実を(2人)
- ・もっとCDを増やして(3人)
- ・芸術系を多くして他館との差別化を図れば利用者も増える。
- ・専門書で館の特徴をだして。
- ・新書、エッセイは1カ所に置いた方がわかりやすい。
- ・絵本が探しにくい。
- ・おすすめの古典絵本を積極的に紹介して。
- ・検索性パソコンを増やして欲しい。
- ・CDの充実がうれしい。
- ・AVの貸出し枚数を増やして欲しい。
- ・音楽CDがマニアックすぎる。
- ・旅行ガイドやパソコン関連は古い本の整理をして。
- ・どの館に行っても同じような本しかない。
- ・映画が字幕かどうか明示して。CDの曲名がわかるようにして。
- ・リクエスト本がなかなか来ない。返却期限の遵守の指導を。
- ・外にちょっとしたテラスがあると嬉しい。
- ・本棚の通りに椅子がありとても暗い。読む場所を他館のように切り離して。
- ・人気に左右されない本選びを今後も続けて。
- ・図書館員のレベルは地域トップクラスです。
- ・1階にも辞典、辞書を置いて欲しい。
- ・情報誌をふやして欲しい。